

山形森林管理署 もがみ支署通信

民有林・国有林が連携した取組を進めています

地域の森林整備を効率的・効果的に進めていくためには、民有林と国有林が連携しながら施業を進めることが重要となっています。

昨年11月には、真室川町、山形県林業公社、小国山備荒林生産森林組合、最上支署の4者は、県最上総合支庁、最上広域森林組合のご協力のもと、低コスト林業を目指し、民有林、国有林が連携しながら施業していく「森林整備推進協定」(西小又・小国地区森林整備推進協定)を、最上管内で初めて締結しています。

6月28日には、この協定を推進していくことを目的として、本年度第1回目の運営会議を開催しました。

会議では、各団体から今年度の取組内容などが報告され、最上支署からは、今年度に協定区域内で実施を予定している路網(林業専用道)の設計事業等について説明をしました。

最上支署では、引き続き、協定の推進に向けて、関連事業の実施や関係者との協議等の取組を積極的に進めてまいります。



森林整備推進協定
運営会議の様子



今年度の取組を説明



「西小又・小国地区森林整備推進協定」森林整備実施計画図



木工しおりづくりワークショップの様子



放水体験では子どもたちの
歓声が響いていました！



木工のしおり



移動図書館車では、森林・林業・木工に関する本の貸し出しも

新庄市立図書館とワークショップを開催

梅雨半ばの7月16日、新庄市立図書館の皆さんと一緒にワークショップ(@kitokitoマルシェ)を開催しました。

新庄市立図書館と最上支署は、昨年度よりコラボした取組を実施しており、今年度は、木工しおりづくりのワークショップを行いました。また、ワークショップに併設して、森林管理署のお仕事紹介コーナーとして、山火事の初期消火に用いるジェットシューター(背負い式消防器材)の放水体験も行いました。

移動図書館車では、森林・林業・木工に関する本の貸し出しも行われました。

当日は、雨も心配されましたが、子どもたちや親子連れを中心に地域の方々100名以上に参加、体験いただくなど、終日大盛況でした。

参加者は、職員の指導の下、楽しみながら、世界に一つだけの木工しおりづくりや、放水体験に取り組んでいました。



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5314 山形県最上郡真室川町大字木ノ下字新林1793地内(仮設事務所)

